

平成30年度 第9回 教育研究評議会議事概要

日 時 平成30年12月19日（水） 15:00～15:35

場 所 事務局3階第1会議室（旦野原キャンパス）

出席者 別紙のとおり

議事概要の確認

平成30年度第8回教育研究評議会議事概要（案）を確認した。

議 題

1 教員の任用計画について（資料1-1～3）

守山医学部門長及び相澤福祉社会科学部門長から、資料に基づき説明があり、審議の結果、提案のあった教員の任用計画について了承した。

2 国立大学法人大分大学戦略会議規程の一部改正について（机上配布資料1～2）

津村理事から、資料に基づき説明があり、審議の結果、本件を了承し、役員会へ付議することとした。

なお、委員より、将来計画会議について、機能を戦略会議に移行するため廃止するという説明は適切ではないのではないかとの発言があった。

このことについて、学長より、将来計画会議の廃止は既存の組織との重複等により、その役目を終えてきたことを主な理由とする旨の説明があった。

報 告

1 福祉健康科学研究科（仮称）の設置構想について（資料2）

津村理事から、資料に基づき報告があった。

このことについて、委員から以下のとおり発言があった。

○福祉健康科学が目指す研究、人材養成が文科省に伝わっていないのではないか。医学系研究科医科学専攻の良さと、福祉健康科学部のコンセプトを折り合わせ進めて欲しい。

○これから福祉健康科学部を卒業する学生のことを考えると、まずは設置することが大切であると考えます。

2 平成29年度に係る業務の実績に関する評価結果について（資料3-1～4）

津村理事から、資料に基づき報告があった。

3 安否情報システムの運用について（資料4）

伊豆島理事から、資料に基づき報告があった。

4 大分大学と順天郷大学校との大学間協定変更について（資料5-1~3）

西園理事から、資料に基づき報告があった。

その他

次のとおり質疑応答があった。

委員：防衛装備庁の助成制度に研究課題が採択されたことに関して、経済学部から、対応の基本方針制定についての議題を提出した。経済学部の意見は、今後、全学的な検討の場において、考慮されて進められるのか。

学長：他大学において、助成金を辞退したところ、研究を継続しているところがある。そういったことも情報収集し、色々な意見を聞きながら、じっくり考えていきたい。

委員：今回、議題として扱わない理由を教えてください。

学長：多種多様な意見があるため、情報を把握した上で、考えていきたい。

委員：通常は学内でいずれかの会議体で議論するのが適当であると考え、教育研究評議会の議題として提出した。

学長：そのことは承知している。そのことも含め、検討していきたい。

委員：どの会議体で議論するかも教えてください。

学長：然るべき方々に相談し、少し時間をかけて進めていきたいと考えている。

委員：次回の評議会で回答がいただけるのか。

学長：検討中である。

委員：既に日本学術会議が2017年3月に声明を出しており、ほとんどの大学で対応が始まっている。12月11日付けの学長名による教職員宛てのお知らせで今回の経緯の出发点を、報道があった2018年9月1日としていたが、本学の取組は遅いのではないのか。

学長：本学だけ取組が遅いとは思っていない。

次回開催日程について

第10回教育研究評議会

日時：平成31年1月21日（月）15:00～16:00

場所：事務局3階第1会議室（旦野原キャンパス）

説明資料

平成30年度第8回教育研究評議会議事概要（案）

資料1-1 任用等予定者一覧

資料1-2 教員選考資料（医学部門）【画面提示】

資料1-3 教員選考資料（福祉社会科学部門）【画面提示】

机上配布資料1 新旧対照表（戦略会議，法人規則）

机上配布資料2 戦略会議の再開及び将来計画会議の廃止について

資料2 福祉健康科学研究科（仮称）相談資料

資料3-1 平成29年度に係る業務の実績に関する評価の結果について（通知）

資料3-2 平成29年度に係る業務の実績に関する評価結果（国立大学法人大分大学）

資料3-3 国立大学法人等の平成29年度評価結果について

資料3-4 国立大学法人・大学共同利用機関法人の平成29年度に係る業務の実績に関する評価について（所見）

資料4 大分大学安否情報システムの運用について

資料5-1 大分大学と順天郷大学校との大学間協定について

資料5-2 大分大学と順天郷大学校との交流に関する協定書（英語・和訳）

資料5-3 大分大学と順天郷大学校との学術交流に関する覚書（英語・和訳）